

ESET PROTECT ソリューションシリーズ

# SKYSEA Client View 連携手順書

第 1.7 版

2023 年 5 月 15 日

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

## 目次

1. はじめに.....	3
2. 連携機能概要 .....	4
2.1.連携機能.....	4
2.2.対象製品.....	5
3. ESET 製品の連携設定 .....	6
3.1.ウイルス検出時に SKYSEA 管理機に通知する .....	6

SKYSEA および SKYSEA Client View は、Sky 株式会社の登録商標です。

ESET、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security、ESET Server Security、ESET PROTECT は、ESET, spol. s r.o.の商標です。

Microsoft、Windows、Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Mac は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc.の商標です。

## 1. はじめに

本手順書は、『SKYSEA Client View』と『ESET PROTECT ソリューションシリーズ』の連携機能について解説しています。

『SKYSEA Client View』と『ESET PROTECT ソリューションシリーズ』の連携機能をご利用の前に必ずお読みください。

また、『SKYSEA Client View』と『ESET PROTECT ソリューションシリーズ』を同じコンピューターにインストールする場合は、別紙『導入・運用に関する注意事項』をご参照ください。

※本手順書は、ESET Endpoint Security V10.0 を基に記載しております。

他の製品または他のバージョンでご利用の場合は適宜読み替えてご参照ください。

## 2. 連携機能概要

本章では、『SKYSEA Client View』と『ESET PROTECT ソリューションシリーズ』の連携機能について説明します。

### 2.1. 連携機能

本節では、『SKYSEA Client View』と『ESET PROTECT ソリューションシリーズ』の連携機能の内容について説明します。

『SKYSEA Client View』と『ESET PROTECT ソリューションシリーズ』は、お互いの製品に実装されている機能を利用して、連携動作することが可能です。具体的には、以下のような連携動作が可能です。

#### 【連携機能】

- ① SKYSEA Client View から ESET 製品をリモートインストールする
- ② SKYSEA Client View から ESET 製品をリモートアンインストールする
- ③ SKYSEA Client View から ESET 製品に適用されている検出エンジン(ウイルス定義データベース)の情報を確認する
- ④ SKYSEA Client View から検出エンジン(ウイルス定義データベース)をリモートアップデートする
- ⑤ SKYSEA Client View からオンデマンド検査をリモート実行する
- ⑥ ウイルス検出時に SKYSEA 管理機に通知メッセージを表示する
- ⑦ USB デバイス／メディアの接続時にウイルス検査をする
- ⑧ ウイルス検出時に管理者へメール通知する
- ⑨ ウイルス検出時に SKYSEA 端末機にメッセージを表示する

上記連携機能①～⑤の具体的な設定手順については、別紙『SKYSEA Client View- ESET PROTECT ソリューションシリーズ連携手順書』-『3. ESET 製品のリモートインストール・アンインストール』、『4. ESET 製品の管理』以降で説明します。

連携機能⑥の具体的な設定手順については、本手順書『3. ESET 製品の連携設定』で説明します。

また連携機能⑦～⑨の具体的な設定手順については、ご利用バージョンの SKYSEA Client View『操作ガイド 資産管理編』-『6.1.8. USB デバイス／メディア接続時にウイルスチェックする』を参照してください。

## 2.2. 対象製品

本節では、連携機能が使用可能なプログラムおよびバージョンについて説明します。  
連携機能が使用可能な『SKYSEA Client View』、『ESET PROTECT ソリューションシリーズ』のプログラムおよびバージョンは以下の通りです。

プログラム名	バージョン
SKYSEA Client View	
SKYSEA Client View	Ver.17 以降のバージョン
ESET PROTECT ソリューションシリーズ	
ESET Endpoint Security	7.3.2057.1 以降のバージョン
ESET Endpoint アンチウイルス	7.3.2057.1 以降のバージョン
ESET File Security for Microsoft Windows Server	7.3.12014.1 以降のバージョン
ESET Server Security for Microsoft Windows Server	8.0.12014.1 以降のバージョン

図 2.2-1 対象製品

### 3. ESET 製品の連携設定

本章では、SKYSEA Client View に対し ESET 製品（ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security for Microsoft Windows Server、ESET Server Security for Microsoft Windows Server）で連携設定を行う手順について説明します。

#### 3.1. ウイルス検出時に SKYSEA 管理機に通知する

本節では、ESET 製品でウイルスを検出した場合、SKYSEA 管理機に通知する手順を説明します。

ESET 製品のリアルタイムファイルシステム保護機能でウイルスを検出した場合、SKYSEA 管理機へ検出を通知することが可能です（Web アクセス保護、電子メール保護、コンピューターの検査（オンデマンド検査）でウイルスを検出した場合は通知されません）。

ウイルス検出時に SKYSEA 管理機に通知を行うには、以下の設定が必要となります。

##### ■通知を行うために必要な設定

- ① クライアントコンピューターに通知用プログラムを保存
- ② ウイルス検出時の設定(ESET 製品のスケジューラ設定)
- ③ SKYSEA 管理機への通知設定（通知用プログラムの起動検知設定）
- ④ 管理機での通知設定
- ⑤ ウイルス検出時の確認

ウイルス検出時に SKYSEA 管理機に通知する場合は、上記①～③の順に各設定を行ってください。

## ① クライアントコンピューターに通知用プログラムを保存

はじめに、ESET 製品がインストールされているコンピューターに通知用プログラムを保存します。通知用プログラムは、ESET 製品でウイルスを検出した場合に SKYSEA 管理機へ通知するためのプログラムとなります。

以下の手順に従って、クライアントコンピューターに通知用プログラムを格納してください。

なお、通知用プログラムは、SKYSEA Client View のファイル配布機能を使用して、クライアントコンピューターに格納することも可能です。

SKYSEA Client View を使用して、クライアントコンピューターに通知用プログラムを格納する手順については、別紙『SKYSEA Client View- ESET PROTECT ソリューションシリーズ連携手順書』 - 『5.1 SKYSEA Client View から通知プログラムを配布するには』をご参照ください。

### ■手順

1. 通知用プログラム (esetalert.exe) を ESET 製品 ユーザーズサイト (<https://canon-its.jp/product/eset/users/>) からダウンロードします。  
([プログラム/マニュアル]-[プログラムの一覧からダウンロード]-[ツール]より SKYSEA Client View との連携[SKYSEA Client View 連携手順書・通知用プログラム]からダウンロードしてください。)
2. 手順1の通知用プログラムを ESET 製品がインストールされているクライアントにコピーします。
3. 手順2でコピーした通知用プログラムを ESET 製品がインストールされているフォルダーに移動します。

プログラム名	既定のインストールフォルダー
ESET Endpoint Security ESET Endpoint アンチウイルス (V6.6 以降)	%PROGRAMFILES%¥ESET¥ ESET Security
ESET File Security for Microsoft Windows Server (V7.0 以降)	%PROGRAMFILES%¥ESET¥ ESET Security
ESET Server Security for Microsoft Windows Server	%PROGRAMFILES%¥ESET¥ ESET Security

※%PROGRAMFILES%は、既定では"C:¥Program Files"となります。

表 3.1-1 既定のインストールフォルダー

もし、手順3でファイルのコピーに失敗する場合は、HIPS 機能（ESET 製品の詳細設定画面(メイン画面で F5 キーを押下)-[検出エンジン]-[HIPS]-[HIPS を有効にする])のチェックを外してください。

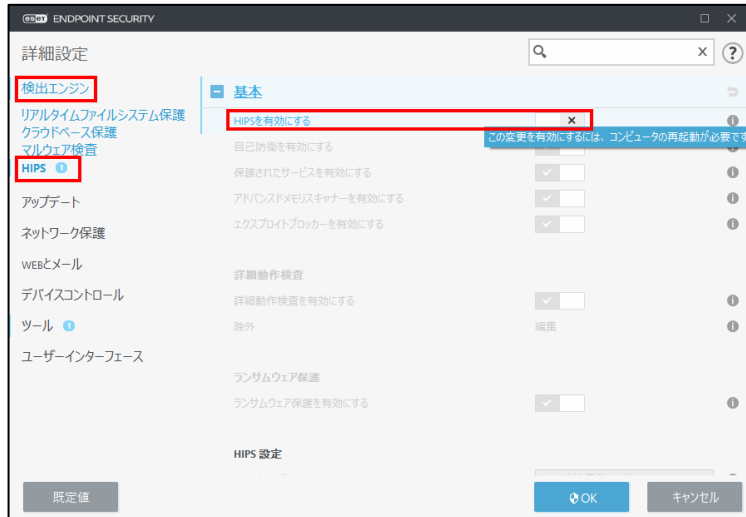


図 3.1-2 詳細設定画面 [検出エンジン]-[HIPS]

その後、クライアントコンピューターを再起動させてから、再度手順3の処理を実行してください。

手順3が終わりましたら、再度同様の手順を行い、HIPS を有効にしてください。よりセキュリティを高めることができます。(HIPS を有効にするにはクライアントコンピューターの再起動が必要です。)

以上でクライアントコンピューターに通知用プログラムが保存されました。引き続き、『②ウイルス検出時の設定(ESET 製品のスケジューラ設定)』の設定を行ってください。



## ② ウイルス検出時の設定(ESET 製品のスケジューラ設定)

次に、ウイルス検出時に通知用プログラムを起動するための設定を行います。  
ESET 製品に実装されている外部プログラムの実行機能を利用し、ウイルス検出時に通知用プログラムを起動します。以下の手順に従って、設定を行ってください。

### ■手順

1. ESET 製品がインストールされているコンピューターにログインします。
2. デスクトップ画面のタスクトレイに表示されている ESET アイコンをダブルクリックし、基本設定画面を表示します。

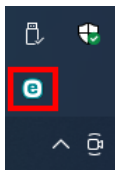


図 3.1-3 タスクトレイ

3. 基本設定画面左横にあるメニューから[ツール]を選択します。
4. ツール画面より[スケジューラ]を選択します。



図 3.1-4 [ツール]画面

5. スケジューラ画面の[タスクの追加(A)]ボタンをクリックします。  
タスクの作成ウィザードが表示されます。

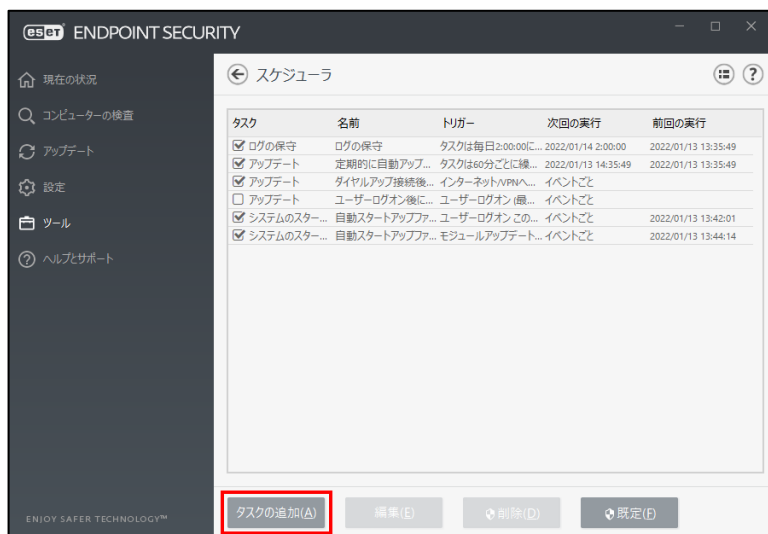


図 3.1-5 [スケジューラ]画面

6. [タスク名]に任意のタスク名（例：“ウイルス検出時の通知”など）を入力し、[スケジュールタスク]から“外部アプリケーションの実行”を選択し、[次へ]ボタンをクリックします。

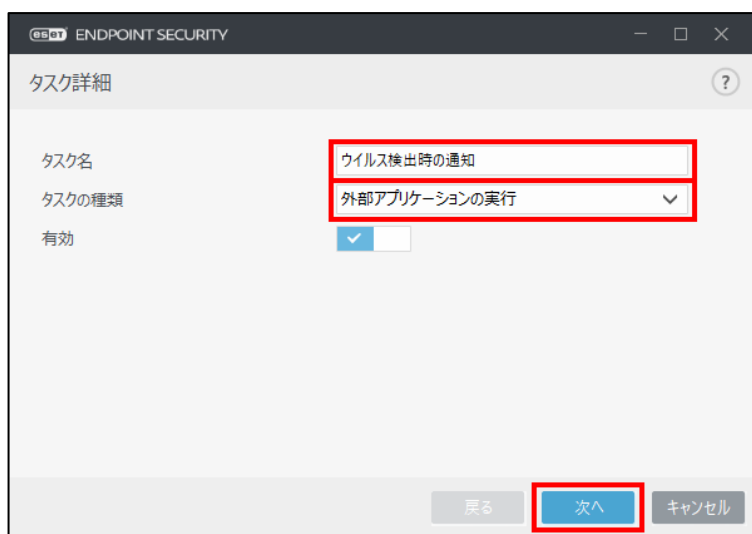


図 3.1-6 [タスクの追加]画面

7. [実行するスケジュールタスク]から“イベントごと”を選択し、[次へ]をクリックします。



図 3.1-7 [タスクの追加]画面

8. [タスクを実行するイベント]から“ウイルス検出”を選択し、指定した時間内は1回しか実行しないをオフにします。[次へ]ボタンをクリックします。

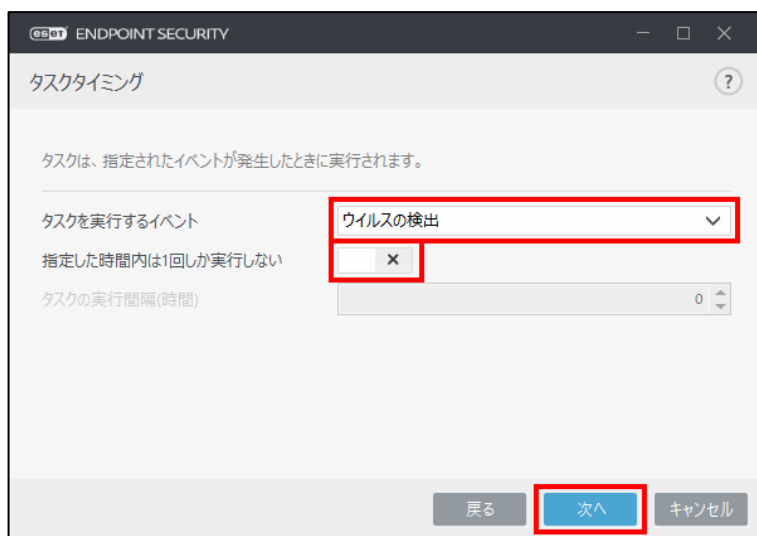


図 3.1-8 [タスクの追加]画面

9. [次へ]ボタンをクリックします。



図 3.1-9 [タスクの追加]画面

10. [実行可能ファイル]に『①クライアントコンピューターに通知用プログラムを保存』でコンピューターに格納した通知用プログラムの場所を指定します。同様に[作業フォルダ]に ESET 製品をインストールしたフォルダーを指定します。

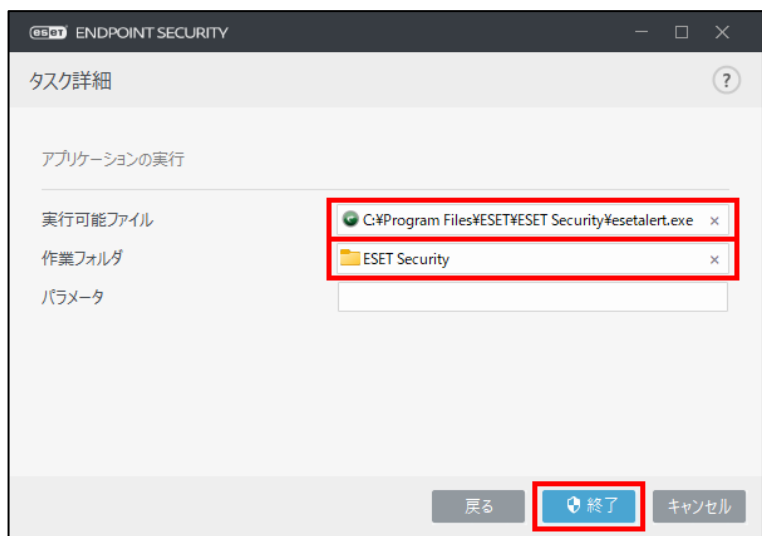


図 3.1-10 [タスクの追加]画面

既定では、以下の場所にインストールされます。

プログラム名	既定のインストールフォルダー
ESET Endpoint Security ESET Endpoint アンチウイルス (V6.6 以降)	%PROGRAMFILES%¥ESET¥ ESET Security
ESET File Security for Microsoft Windows Server (V7.0 以降)	%PROGRAMFILES%¥ESET¥ ESET Security
ESET Server Security for Microsoft Windows Server	%PROGRAMFILES%¥ESET¥ ESET Security

※%PROGRAMFILES%は、既定では“C:¥Program Files”となります。

表 3.1-11 既定のインストールフォルダー

11. [終了]ボタンをクリックし、ウィザードを閉じます。

12. スケジューラ一覧に作成したタスクが表示されていることを確認します。



図 3.1-12 [スケジューラ]画面

以上でクライアントコンピューターに通知用プログラムが保存されました。  
引き続き、別紙『SKYSEA Client View- ESET PROTECT ソリューションシリーズ連  
携手順書』-『4.4.ウイルス検出時に SKYSEA 管理機に通知する』-『③ SKYSEA 管理  
機への通知設定（通知用プログラムの起動検知設定）』の設定を行ってください。